

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	橋本 直弥
2. 研究課題名	Regorafenib使用前後におけるTAS102の副作用発現率、忍容性に関する研究
3. 研究の概要	近年の大腸がん治療における選択肢として4th line以降における経口抗がん剤Regorafenib、TAS102が挙げられ、両薬剤は副作用プロファイルが全く異なっている点が特徴的である。これまでRegorafenibが先に臨床導入されている経緯もあり、RegorafenibにPDや不耐となった後にTAS102が導入されていた例が多いと考えられるが、両薬剤が自由に選択できる現在、その使用順に関するデータの蓄積は十分ではない。そこでTAS102をRegorafenibの前に使用した症例と後に使用した症例を比較し、副作用の発現状況や忍容性について電子カルテを用いて後方視的に調査した。 研究期間:平成 年 月から平成 年 月 日 (遺伝子解析:①行う②行わない)
4. 使用する診療情報	診療情報内容(プログレスノート、薬剤指導記録、検査結果等) 対象収集期間 平成 26年5月1日～平成26年10月31日
5. 使用する検体	検体名() 検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
6. 病名	大腸がん

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター管理課 会計グループ
主事 北野 孝拓
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)

e-mail:koutaku_kitano@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)